

令和3年度

決算審査意見書

天塩町監査委員

目 次

第1	審査の概要	- 3 -
	1. 審査の対象		
	2. 審査実施機関		
	3. 審査の場所		
第2	審査の方法	- 3 -
第3	審査の結果	- 3 -
	1. 決算の概要	- 4 -
	(1) 決算の状況	- 4 -
	(2) 財政状況	- 4 -
	(3) 消費的・投資的経費	- 5 -
	(4) 一般会計の状況	- 6 -
	(5) 特別会計の状況	-11-
	2. 財産に関する調書	-22-
	(1) 公有財産	-22-
	(2) 北海道備考資金組合納付金の推移	-22-
	(3) 基金	-22-
	3. 基金の運用状況	-23-
	(1) 令和3年度天塩町酪農振興基金審査意見書	-23-
	4. 天塩町の財政構造と財政指数	-24-
	(1) 歳入	-24-
	(2) 歳出	-24-
	(3) 財政指数	-24-
第4	審査意見	-25-

令和3年度天塩町一般会計・特別会計歳入歳出
決算及び基金運用状況の審査意見について

地方自治法第233条第2項及び地方公営企業法第30条第2項の規定により審査に付された、令和3年度天塩町一般会計・特別会計歳入歳出決算及び地方自治法第241条第5項の規定に基づく基金の運用状況について審査が終了したので、次のとおり審査意見を提出する。

令和4年9月1日

天塩町監査委員 友 廣 昭 二

天塩町監査委員 後 藤 忍

第1. 審査の概要

1. 審査の対象

- (1) 令和3年度北海道天塩町一般会計歳入歳出決算
- (2) 令和3年度北海道天塩町国民健康保険特別会計(事業勘定)歳入歳出決算
- (3) 令和3年度北海道天塩町水道事業特別会計歳入歳出決算
- (4) 令和3年度北海道天塩町下水道事業特別家計歳入歳出決算
- (5) 令和3年度北海道天塩町介護保険特別会計(保険事業勘定)歳入歳出決算
- (6) 令和3年度北海道天塩町介護保険特別会計(サービス事業勘定)歳入歳出決算
- (7) 令和3年度北海道天塩町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算
- (8) 令和3年度北海道天塩町町民保養センター事業特別会計歳入歳出決算
- (9) 令和3年度北海道天塩町国民健康保険病院事業特別会計歳入歳出決算
- (10) 令和3年度天塩町財産に関する調書
- (11) 令和3年度天塩町酪農振興基金の運用状況

2. 審査実施機関

令和4年8月1日から令和4年8月9日までの間

3. 審査の場所

天塩町役場 第1会議室

天塩町立国民健康保険病院 会議室

第2. 審査の方法

この決算審査に当たっては、天塩町長から提出された令和3年度の各会計歳入歳出決算書、決算事項別明細書、実質収支に関する調書、財産に関する調書、天塩町酪農振興基金の運用状況等の書類についての計数の確認を行い、さらに、出納室の保管に属する諸書類、その他各課担当から関係書類の提出を求めるとともに、必要に応じ説明を求め、予算執行の適否及び会計処理が適正に行われているかなどについて審査した。

第3. 審査の結果

令和3年度天塩町一般会計及び特別会計並びに国保病院会計の決算書類の審査にあたっては、計数は正確であるか、また適正に措置されているか等について検討を加え、関係帳簿及び証書を照査し、関係当局者の説明を聴取するとともに、定期監査や例月出納検査等の結果を検討し、慎重に審査した。その結果、各会計とも決算額は諸帳簿とも合致し、計数は正確で非違の経理は見られず、内容も正確なものと認められた。

1. 決算の概要

(1) 決算の状況

一般会計及び特別会計の歳入歳出決算額は、次表のとおりである。

(単位：円)

会 計	歳入総額	歳出総額	差引額	繰越額	実質収支額	
一 般 会 計	5,127,813,919	4,643,326,422	484,487,497	134,000,000	350,487,497	
特 別 会 計	国民健康 保険事業	460,458,957	449,565,545	10,893,412		10,893,412
	水道事業	280,350,829	266,997,727	13,353,102		13,353,102
	下水道事業	279,686,141	277,568,186	2,117,955		2,117,955
	介護保険 (保険事業)	340,212,738	329,253,681	10,959,057		10,959,057
	介護保険 (サービス事業)	86,194,881	84,758,800	1,436,081		1,436,081
	後期高齢者 医療事業	48,055,803	48,049,300	6,503		6,503
	町民保養 センター事業	66,546,231	65,546,231	1,000,000		1,000,000
病 院 会 計	収益的収支	726,674,124	726,674,124	0		0
	資本的収支	106,469,959	106,469,959	0		0
合 計	7,522,463,582	6,998,209,975	524,253,607	134,000,000	390,253,607	

(2) 財政状況

(単位：千円、%)

区 分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
基準財政収入額 ※1	419,265	437,403	459,075	451,426
基準財政需要額 ※2	2,745,615	2,760,577	2,827,252	3,001,505
標準税収入額 ※3	521,197	542,899	557,868	550,154
標準財政規模 ※4	2,956,062	2,943,282	3,002,751	3,197,990
財政力指数 ※5	0.15	0.15	0.16	0.16
実質公債費比率 ※6	9.3	9.0	8.3	8.2
経常収支比率 ※7	85.7	85.7	82.8	73.8

- ※1 各地方公共団体の財政力を合理的に測定するため、地方交付税法により算定した額
(具体的には、地方公共団体の税収入の一定割合により算出された額)
- ※2 各地方公共団体が合理的かつ妥当な水準における行政を行い、または施設を維持するための財政需要を一定の方法によって合理的に算出した額(これが、基準財政収入額を超えた場合、その差額(財政不足額)を基本として、普通交付税が交付される)
- ※3 地方交付税法で定める方法により算定した収入見込額(法定普通税の基準税額の合計)
- ※4 地方公共団体の標準的な状態で通常収入されるであろう形状的一般財源の規模を示すもの(標準税収入額に普通交付税を加算した額)
- ※5 基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の過去3年間の平均値
財政力指数が高いほど、普通交付税算定上の留保財源が大きく、財源に余裕があるといえる
- ※6 地方公共団体の一般会計で負担する、元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模を基本とした額に対する比率の3か年平均値(地方債の返済額等の大きさを指標化し、資金繰りの程度を示す指標)
- ※7 地方公共団体の財政規模の弾力性を表し、経常経費に経常的な収入がどの程度充当されているかを比率で表すもの(概ね70%から80%の間であることが理想)

(3) 消費的・投資的経費

※普通会計で算定(決算統計から)

(単位：千円、%)

区 分		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		
消 費 的 経 費	義務的 経費	人件費	640,931	10.2	658,011	14.8	738,689	14.4	765,969	16.5
		扶助費	246,507	3.9	251,970	5.7	263,187	5.1	253,394	5.5
		公債費	581,042	9.3	578,310	13.0	537,558	10.5	542,386	11.7
	物 件 費		700,325	11.2	701,891	15.8	713,313	13.9	692,923	14.9
	補 助 費 等		1,216,401	19.4	1,097,277	24.7	1,478,054	28.8	1,088,877	23.5
	そ の 他		1,247,933	19.9	811,249	18.3	967,114	18.8	927,043	19.9
投資的経費	普通建設事業	1,622,454	25.9	342,634	7.7	437,573	8.5	372,734	8.0	
合 計		6,255,593	100	4,441,342	100	5,135,488	100	4,643,326	100	

(4) 一般会計の状況

ア 歳入決算

(単位：円、%)

	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納 欠損額 D	収入 未済額 B-C-D	執行率 C/A	収入率 C/B
1 町 税	364,363,000	403,933,111	395,664,658	333,038	7,935,415	108.6	98.0
2 地方譲与税	69,016,000	90,810,000	90,810,000	0	0	131.6	100.0
3 利子割交付金	800,000	284,000	284,000	0	0	35.5	100.0
4 配当割交付金	1,000,000	1,456,000	1,456,000	0	0	145.6	100.0
5 株式等譲渡 所得割交付金	800,000	1,776,000	1,776,000	0	0	222	100.0
6 法人事業税 交付金	1,000,000	3,292,000	3,292,000	0	0	329.2	100.0
7 地方消費税 交付金	70,000,000	78,858,000	78,858,000	0	0	112.7	100.0
8 環境性能割 交付金	5,523,000	5,523,000	5,523,000	0	0	100	100.0
9 国有提供施設棟等所在 市町村助成交付金	300,000	300,000	300,000	0	0	100	100.0
10 地方特例 交付金	3,100,000	3,917,000	3,917,000	0	0	126.4	100.0
11 地方交付税	2,613,118,000	2,832,574,000	2,832,574,000	0	0	108.4	100.0
12 交通安全対策 特別交付金	600,000	654,000	654,000	0	0	109	100.0
13 分担金及び 負担金	14,765,000	15,809,003	15,779,003	0	30,000	106.9	99.8
14 使用料及び 手数料	97,103,000	103,696,270	95,936,870	0	7,759,400	98.8	92.5
15 国庫支出金	799,304,000	437,748,979	437,748,979	0	0	54.77	100.0
16 道支出金	226,477,000	224,539,749	224,539,749	0	0	99.14	100.0
17 財産収入	25,543,000	28,999,261	28,548,561	0	450,700	111.8	98.4
18 寄附金	85,711,000	86,014,973	86,014,973	0	0	100.4	100.0
19 繰入金	107,946,000	107,591,408	107,591,408	0	0	99.67	100.0
20 繰越金	82,310,000	82,310,312	82,310,312	0	0	100	100.0
21 諸収入	213,647,000	216,978,406	216,978,406	0	0	101.6	100.0
22 町 債	438,857,000	417,257,000	417,257,000	0	0	95.08	100.0
歳入合計	5,221,283,000	5,144,322,472	5,127,813,919	333,038	16,175,515	98.21	99.7

(ア) 交付税の推移

(単位：千円)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	前年度比
普通交付税	2,326,350	2,320,743	2,369,025	2,550,079	107.6
特別交付税	254,944	240,495	234,357	282,495	120.5
計	2,581,294	2,561,238	2,603,382	2,832,574	108.8
対前年比	96.8	99.2	101.6	108.8	

(イ) 決算状況（一般会計）歳入（年度別）

(単位：千円、%)

	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		前年度比
町 税	386,163	6.1	377,953	8.3	380,565	7.3	395,665	7.7	104.0
地方譲与税	79,411	1.3	84,275	1.9	89,552	1.7	90,810	1.8	101.4
利子割交付金	610	0.0	313	0.0	381	0.0	284	0.0	74.5
配当割交付金	829	0.0	1,027	0.0	931	0.0	1,456	0.0	156.4
株式等譲渡所得割交付金	723	0.0	671	0.0	1,145	0.0	1,776	0.0	155.1
法人事業税		0.0		0.0		0.0	3,292	0.1	皆増
交付金 地方消費税	63,308	1.0	59,895	1.3	73,452	1.4	78,858	1.5	107.4
交付金 環境性能割	0	0.0	2,542	0.1	1,308	0.0	5,523	0.1	422.2
交付金 国有提供施設等所在 市町村助成交付金	300	0.0	300	0.0	300	0.0	300	0.0	100.0
地方特例交付金	559	0.0	11,433	0.3	3,352	0.1	3,917	0.1	116.9
地方交付税	2,581,294	40.7	2,561,238	56.5	2,603,382	49.9	2,832,574	55.2	108.8
交通安全対策 特別交付金及び 分担金	554	0.0	535	0.0	691	0.0	654	0.0	94.6
負担金及び 使用料	17,781	0.3	10,121	0.2	4,588	0.1	15,779	0.3	343.9
手数料	98,222	1.5	101,454	2.2	98,691	1.9	95,937	1.9	97.2
国庫支出金	188,635	3.0	210,391	4.6	791,589	15.2	437,749	8.5	55.3
道支出金	1,247,957	19.7	232,662	5.1	231,358	4.4	224,540	4.4	97.1
財産収入	29,829	0.5	21,700	0.5	23,071	0.4	28,549	0.6	123.7
寄附金	425,242	6.7	84,938	1.9	118,876	2.3	86,015	1.7	72.4
繰入金	424,091	6.7	65,004	1.4	80,721	1.5	107,591	2.1	133.3
繰越金	59,299	0.9	92,330	2.0	90,562	1.7	82,310	1.6	90.9
諸収入	175,756	2.8	182,476	4.0	217,856	4.2	216,978	4.2	99.6
町 債	549,645	8.7	421,840	9.3	399,922	7.7	417,257	8.1	104.3
自動車取得税交付金	17,715	0.3	8,806	0.2	5,505	0.1	0	0.0	皆減
歳入合計	6,347,923	100	4,531,904	100	5,217,798	100	5,127,814	100	98.3

a 町税収入額の状況

(単位：円、%)

			調定済額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	徴収率	徴収率 前年度 対 比
町民税	個人	現年分	189,121,836	189,071,997	0	49,839	99.9	0.0
		滞納分	3,373,953	791,766	153,738	2,428,449	23.5	△12.4
		計	192,495,789	189,863,763	153,738	2,478,288	98.6	0.5
	法人	現年分	22,970,800	22,890,800	0	80,000	99.7	△0.3
		滞納分	180,000	0	0	180,000	-	0.0
		計	23,150,800	22,890,800	0	260,000	98.9	△0.3
固定 資産税	現年分		136,769,600	136,410,400	0	359,200	99.7	0.2
	滞納分		5,749,908	767,029	179,300	4,803,579	13.3	3.7
	計		142,519,508	137,177,429	179,300	5,162,779	96.3	0.7
	国有資産分		3,818,500	3,818,500	0	0	100.0	0.0
軽自動車 税	種 別 別	現年分	9,343,000	9,330,100	0	12,900	99.9	△0.1
		滞納分	35,348	13,900	0	21,448	39.3	13
		計	9,378,348	9,344,000	0	34,348	99.6	0.0
	環境性能割		265,200	265,200	0	0	100.0	0.0
合 計			371,628,145	363,359,692	333,038	7,935,415	97.8	0.6

b 不納欠損の件数及び理由

(単位：件、人、円)

	消滅時効完成			滞納処分の執行 停止後3か年経 過によるもの			その他 (即時消滅)			計		
	第18条第1項			第15条の7第4項			第15条の7第5項					
	件数	人数	金額	件数	人数	金額	件数	人数	金額	件数	人数	金額
町民税(個人)	2	1	54,782	2	1	98,956	0	0	0	4	2	153,738
固定資産税	0	0	0	7	7	179,300	0	0	0	7	7	179,300
軽自動車税	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	2	1	54,782	9	8	278,256	0	0	0	11	9	333,038

c 主な使用料等の収納額

(単位：円、%)

	調定済額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	徴収率	徴収率 前年度 対 比	
保育料負担金	2,820,470	2,790,470	0	30,000	98.9	△1.1	
ニューカントリーハウス使用料	173,520	173,520	0	0	100.0	0.0	
中央町民会館使用料	212,094	212,094	0	0	100.0	0.0	
移住定住促進住宅使用料	163,000	163,000	0	0	100.0	0.0	
雄信内生活改善センター使用料	47,100	47,100	0	0	100.0	0.0	
社会福祉会館使用料	405,126	405,126	0	0	100.0	0.0	
老人福祉センター使用料	15,000	15,000	0	0	100.0	0.0	
共同斎場使用料	480,000	480,000	0	0	100.0	0.0	
観光施設使用料	1,779,800	1,779,800	0	0	100.0	0.0	
情報交流センター使用料	544,800	544,800	0	0	100.0	0.0	
港湾使用料	14,351,972	14,351,972	0	0	100.0	0.0	
住宅使用料	現年分	70,085,833	69,876,742	0	209,091	99.7	△0.1
	滞納分	10,507,903	2,957,594	0	7,550,309	28.1	9.4
	計	80,593,736	72,834,336	0	7,759,400	90.4	2.6
学校施設使用料	15,000	15,000	0	0	100.0	0.0	
天塩川歴史資料館使用料	101,800	101,800	0	0	100.0	0.0	
運動公園使用料	108,478	108,478	0	0	100.0	0.0	
町民プール使用料	36,200	36,200	0	0	100.0	0.0	
スキーリスト使用料	459,810	459,810	0	0	100.0	0.0	
スポーツセンター使用料	338,573	338,573	0	0	100.0	0.0	

令和3年度一般会計歳入決算は、調定額5,144,322千円に対し、収入済額5,127,814千円、収入率99.7%で、前年度収入済額5,217,798千円と比べ1.7%減であった。

主な増減理由は、地方交付税収入済額は2,832,574千円で、前年度に比べ229,192千円、8.8%の増であり、歳入総額の55.2%を占め、本町の最も重要な財源となっている。

また分担金及び負担金は、道営草地畜産基盤整備事業分担金で11,279千円増額となり、分担金及び負担金総額で、11,191千円増額の15,779千円となっている。

町税は、調定額371,628千円に対し収入済額363,360千円と、徴収率97.8%であり、前年度徴収率より0.6%増となっている。

不納欠損額も昨年度737千円に対し、今年度は333千円と404千円減額となっている。

使用料等については、住宅使用料の徴収率が前年度徴収率87.8%と比べ2.6%増加しており、収入未済額も7,759千円と前年度10,508千円より2,749千円減額となっている。

イ 歳出決算

(単位：円、%)

	予算現額 A	支出済額 B	翌年度繰越額 C	不用額 D	執行率 E	Bの 構成比 B/計
1 議会費	63,263,000	62,515,583		747,417	98.8	1.3
2 総務費	1,298,736,919	781,079,858	498,960,000	18,697,061	60.1	16.8
3 民生費	787,665,000	768,190,836	7,922,954	11,551,210	97.5	16.5
4 衛生費	632,321,000	626,807,596		5,513,404	99.1	13.5
5 労働費	2,270,000	2,132,710		137,290	94.0	0.0
6 農林水産業費	279,191,000	274,450,141		4,740,859	98.3	5.9
7 商工費	262,821,000	260,052,030		2,768,970	98.9	5.6
8 土木費	757,603,502	753,751,590		3,851,912	99.5	16.2
9 消防費	154,987,000	154,726,799		260,201	99.8	3.3
10 教育費	432,292,000	417,233,311		15,058,689	96.5	9.0
11 災害復旧費	0	0		0	0.0	0.0
12 公債費	545,412,000	542,385,968		3,026,032	99.4	11.7
13 諸支出金	0	0		0	0.0	0.0
14 予備費	4,720,579	0		4,720,579	0.0	0.0
歳出合計	5,221,283,000	4,643,326,422	506,882,954	71,073,624	88.9	100.0

(ア) 予算執行状況及び翌年度繰越額の推移

(単位：千円、%)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
予算現額(A)	6,371,607	6,337,958	4,545,000	5,741,000	5,221,283
収入済額(B)	5,828,590	6,347,923	4,531,904	5,217,798	5,127,813
支出済額(C)	5,769,290	6,255,593	4,441,342	5,135,488	4,643,326
予算執行状況(C/A)	90.5	98.7	97.7	89.5	88.9
歳入歳出差引額(B-C)	59,300	92,330	90,562	82,310	484,487
翌年度繰越額	825	0	2,280	5,371	134,000
実質収支額	58,475	92,330	88,282	76,939	350,487

(イ) 決算状況（一般会計）歳出（年度別）

（単位：千円、％）

	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		前年度比	
	千円	％	千円	％	千円	％	千円	％	千円	％
議会費	63,056	1.0	61,794	1.4	66,495	1.3	62,515	1.3	94.0	
総務費	1,484,577	23.7	907,561	20.4	1,212,103	23.6	781,080	16.8	64.4	
民生費	628,105	10.0	668,850	15.1	721,581	14.1	768,191	16.5	106.5	
衛生費	884,833	14.1	647,039	14.6	671,333	13.1	626,808	13.5	93.4	
労働費	2,176	0.0	1,223	0.0	2,139	0.0	2,133	0.0	99.7	
農林水産業費	1,269,640	20.3	272,079	6.1	348,084	6.8	274,450	5.9	78.8	
商工費	235,580	3.8	199,009	4.5	310,319	6.0	260,052	5.6	83.8	
土木費	667,588	10.7	576,702	13.0	657,220	12.8	753,751	16.2	114.7	
消防費	147,815	2.4	183,205	4.1	198,963	3.9	154,727	3.3	77.8	
教育費	291,181	4.7	345,569	7.8	409,664	8.0	417,233	9.0	101.8	
災害復旧費	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0	
公債費	581,042	9.3	578,311	13.0	537,558	10.5	542,386	11.7	100.9	
諸支出金	0	0.0	0	0.0	29	0.0	0	0.0	0.0	
予備費	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0	
歳出合計	6,255,593	100	4,441,342	100	5,135,488	100	4,643,326	100	90.4	

令和3年度一般会計歳出予算現額5,221,283,000円に対し、支出済額は4,643,326,422円である。翌年度繰越額506,882,954円、不用額71,073,624円で、執行率は88.9%である。

翌年度繰越として、総務費の総務管理費のうち高度無線環境整備推進事業において、新型コロナウイルス感染拡大の影響により施工体制が困難となったことに伴う事故繰越しで497,200,000円、民生費の社会福祉費のうち住民税非課税世帯に対する臨時特例給付金支給事業において繰越明許費として7,922,954円がそれぞれ生じた。

全体経費では、令和元年度から義務的経費が30%を超えており、令和3年度では33.7%となっている。特に人件費の占める割合が年々増加傾向にある。

(5) 特別会計の状況

ア 天塩町国民健康保険特別会計（事業勘定）

(ア) 歳入の内訳

(単位：円、%)

	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納 欠損額 D	収入 未済額 B-C-D	収入率 C/B	構成比 C/計
1 国民健康保険税	121,230,000	139,728,643	123,706,573	270,114	15,751,956	88.53	26.9
2 道支出金	293,531,000	282,505,213	282,505,213	0	0	100	61.4
3 財産収入	42,000	2,064	2,064	0	0	100	0.0
4 繰入金	41,150,000	35,383,275	35,383,275	0	0	100	7.7
5 繰越金	18,010,000	18,010,628	18,010,628	0	0	100	3.9
6 諸収入	262,000	851,204	851,204	0	0	100	0.2
合計	474,225,000	476,481,027	460,458,957	270,114	15,751,956	96.64	100.0

a 国民健康保険税の収入状況

(単位：円、%)

		調定済額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	徴収率	徴収率 前年度 対比
国民健康 保険税	現年分	121,584,700	121,533,603	0	51,097	99.9	0.3
	滞納分	18,143,943	2,172,970	270,114	15,700,859	12.0	△2.6
	計	139,728,643	123,706,573	270,114	15,751,956	88.5	2.1

b 不納欠損の件数及び理由

(単位：件、人、円)

	消滅時効完成			滞納処分の執行 停止後3か年経過によるもの			その他 (即時消滅)			計		
	第18条第1項			第15条の7第4項			第15条の7第5項					
	件数	人数	金額	件数	人数	金額	件数	人数	金額	件数	人数	金額
国民健康保険税	1		864	3	1	269,250	0	0	0	4	1	270,114

(イ) 歳出の内訳

(単位：円、%)

	予算現額 A	支出済額 B	翌年度繰越額 C	不用額 D	執行率 E	Bの 構成比
1 総務費	17,861,000	16,467,978	0	1,393,022	92.2	3.7
2 保険給付費	284,631,000	264,028,508	0	20,602,492	92.8	58.7
3 国民健康保険事業納付金	153,658,000	153,658,000	0	0	100.0	34.2
4 共同事業拠出金	1,000	20	0	980	2.0	0.0
5 財政安定化基金拠出金	1,000	171	0	829	17.1	0.0
6 保健事業費	11,821,000	10,407,329	0	1,413,671	88.0	2.3
7 基金積立金	42,000	2,064	0	39,936	4.9	0.0
8 諸支出金	5,032,200	5,001,475	0	30,725	99.4	1.1
9 予備費	1,177,800	0	0	1,177,800	0.0	0.0
歳出合計	474,225,000	449,565,545	0	24,659,455	94.8	100.0

a 療養給付費の推移

(単位：人、件、円)

		令和元年度		令和2年度		令和3年度	
世帯数		451		444		435	
被保険者数		813		783		761	
未就学児（再掲）		25		21		20	
70歳以上（再掲）		170		179		182	
		件数	給付額	件数	給付額	件数	給付額
療養給付費		10,673	208,588,087	9,188	242,994,512	9,438	227,878,843
医科	入院	220	88,279,455	230	134,983,358	224	108,735,329
	入院外	5,213	58,446,814	4,473	51,078,738	4,622	60,894,964
歯科		1,202	14,563,157	945	11,056,107	927	12,024,349
調剤		4,026	45,099,226	3,526	43,435,266	3,643	43,806,914
食事療養費		(214)	1,955,134	(219)	2,069,913	(215)	1,815,490
訪問診療		12	244,301	14	371,130	22	601,797

令和3年度国民健康保険特別会計（事業勘定）は、歳入総額で460,459千円で、そのうち国民健康保険税の収入状況は、調定額で139,729千円、収入済額で123,707千円、収入未済額で15,752千円となっており、昨年度収入未済額18,144千円と比べるとは2,392千円（13.2%）の減額となっている。

昨年度に引き続き、徴収実績は着実に向上されていることが感じられることから、今後も公平性と事業費確保のため徴収事務を図られたい。

イ 天塩町水道事業特別会計

(ア) 歳入の内訳

(単位：円、%)

	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納 欠損額 D	収入 未済額 B-C-D	収入率 C/B	構成比 C/計
1 使用料及び手数料	124,895,000	125,854,265	124,957,782	0	896,483	99.29	44.6
2 繰入金	93,692,000	93,692,000	93,692,000	0	0	100	33.4
3 繰越金	5,813,000	5,813,382	5,813,382	0	0	100	2.1
4 町債	52,900,000	52,700,000	52,700,000	0	0	100	18.8
5 諸収入	0	3,187,665	3,187,665	0	0	100	1.1
合計	277,300,000	281,247,312	280,350,829	0	896,483	99.68	100.0

a 水道使用料の収入状況

(単位：円、%)

		調定済額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	徴収率	徴収率 前年度 対比
水道使用料	現年分	124,796,954	124,514,090	0	282,864	99.8	0.1
	滞納分	1,002,311	388,692	0	613,619	38.8	1.7
	計	125,799,265	124,902,782	0	896,483	99.3	0.1

(イ) 歳出の内訳

(単位：円、%)

	予算現額 A	支出済額 B	翌年度 繰越額	不用額 D	執行率 E	Bの 構成比
1 総務費	39,573,000	38,814,474	0	758,526	98.1	14.5
2 簡易水道費	120,814,000	116,363,685	0	4,450,315	96.3	43.6
3 公債費	112,202,000	111,819,568	0	382,432	99.7	41.9
4 予備費	4,711,000	0	0	4,711,000	0.0	0.0
歳出合計	277,300,000	266,997,727	0	10,302,273	96.3	100.0

令和3年度水道事業特別会計は、歳出総額で266,998千円で、起債償還金の増額などにより、前年度237,473千円より29,525千円増額となっている。

収入未済額は896千円で、昨年度より106千円減額となっているが、引き続き、水道使用料を完納されている方との公平性と資金確保のためにも、徹底した徴収業務に努められたい。また、水道管の老朽化に伴う管路敷設整備計画を計画的及び早急に行なっていたきたい。

ウ 天塩町下水道事業特別会計

(ア) 歳入の内訳

(単位：円、%)

	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納 欠損額 D	収入 未済額 B-C-D	収入率 C/B	構成比 C/計
1 分担金及び負担金	20,000	20,000	20,000	0	0	100	0.0
2 使用料及び手数料	46,020,000	46,438,750	46,259,130	0	179,620	99.61	16.5
3 国庫支出金	48,419,000	48,419,800	48,419,800	0	0	100	17.3
4 繰入金	115,997,000	115,997,000	115,997,000	0	0	100	41.5
5 繰越金	1,897,000	1,897,363	1,897,363	0	0	100	0.7
6 町債	63,600,000	63,500,000	63,500,000	0	0	100	22.7
7 諸収入	3,592,000	3,592,848	3,592,848	0	0	100	1.3
合計	279,545,000	279,865,761	279,686,141	0	179,620	99.94	100.0

a 下水道使用料の収入状況

(単位：円、%)

		調定済額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	徴収率	徴収率 前年度 対比
下水道使用料	現年分	46,290,720	46,203,990	0	86,730	99.8	0.0
	滞納分	142,030	49,140	0	92,890	34.6	△1.3
	計	46,432,750	46,253,130	0	179,620	99.6	△0.1

(イ) 歳出の内訳

(単位：円、%)

	予算現額 A	支出済額 B	翌年度 繰越額	不用額 D	執行率 E	Bの 構成比
1 総務費	9,986,788	9,537,512	0	449,276	95.5	3.4
2 下水道費	142,098,000	141,557,259	0	540,741	99.6	51.0
3 公債費	126,707,000	126,473,415	0	233,585	99.8	45.6
4 予備費	753,212	0	0	753,212	0.0	0.0
歳出合計	279,545,000	277,568,186	0	1,976,814	99.3	100.0

令和3年度下水道事業特別会計は、歳出総額が277,568千円で前年度241,900千円と比較すると、施設の設備更新などにより35,668千円の増額となっている。

収入未済額では、下水道使用料が179千円で、前年度より37千増加していることから引き続き下水道使用料を完納されている方との公平性と資金確保のため、徹底した徴収業務に努められたい。

エ 天塩町介護保険特別会計（保険事業勘定）

（ア）歳入の内訳

（単位：円、％）

	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納 欠損額 D	収入 未済額 B-C-D	収入率 C/B	構成比 C/計
1 保険料	59,202,000	64,976,600	64,217,700	0	758,900	98.83	18.9
2 分担金及び負担金	2,560,000	2,164,360	2,164,360	0	0	100	0.6
3 国庫支出金	81,780,000	77,714,056	77,714,056	0	0	100	22.8
4 支払基金交付金	80,314,000	79,310,000	79,310,000	0	0	100	23.3
5 道支出金	47,505,000	46,990,672	46,990,672	0	0	100	13.8
6 財産収入	1,000	216	216	0	0	100	0.0
7 繰入金	62,697,000	60,440,258	60,440,258	0	0	100	17.8
8 繰越金	9,332,000	9,332,051	9,332,051	0	0	100	2.7
9 諸収入	43,000	43,425	43,425	0	0	100	0.0
合計	343,434,000	340,971,638	340,212,738	0	758,900	99.78	100.0

a 介護保険料の収入状況

（単位：円、％）

		調定済額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	徴収率	徴収率 前年度 対比
介護保険料	現年分	63,903,900	63,811,200	0	92,700	99.9	0.6
	滞納分	1,072,700	406,500	0	666,200	37.9	12.2
	計	64,976,600	64,217,700	0	758,900	98.8	0.5

b 介護保険料収納額及び収納率の推移

（単位：円、％）

			令和元年度		令和2年度		令和3年度	
			収納額	収納率	収納額	収納率	収納額	収納率
介護 保険 料	特別徴収	現年分	58,852,900	100.0	58,891,500	100.0	58,702,900	100.0
		普通徴収	現年分	6,235,300	93.3	5,145,600	91.7	5,108,300
		滞納分	87,600	18.9	209,200	25.7	406,500	37.9
		計	65,175,800	98.8	64,246,300	98.4	64,217,700	98.8

(イ) 歳出の内訳

(単位：円、%)

	予算現額 A	支出済額 B	翌年度繰越額 C	不用額 D	執行率 E	Bの 構成比
1 総務費	16,053,531	15,279,302	0	774,229	95.2	4.6
2 保険給付費	286,898,302	284,348,789	0	2,549,513	99.1	86.4
3 地域支援事業費	23,613,000	22,137,728	0	1,475,272	93.8	6.7
4 基金積立金	5,683,000	5,683,000	0	0	100.0	1.7
5 予備費	9,355,167	0	0	9,355,167	0.0	0.0
6 諸支出金	1,831,000	1,804,862	0	26,138	98.6	0.5
歳出合計	343,434,000	329,253,681	0	14,180,319	95.9	100.0

a 被保険者数

(単位：人)

	元年度	2年度	3年度
65～74歳	554	559	553
75歳以上	546	543	530
合計	1,101	1,102	1,083

※ 被保険者数は月の平均値

b 要介護認定者数

(単位：人)

		元年度	2年度	3年度
要 支 援	1	23	20	19
	2	24	25	27
	計	47	45	46
要 介 護	1	41	49	49
	2	32	39	45
	3	30	31	32
	4	26	30	25
	5	15	16	20
	計	144	165	171
合計		191	210	217

※ 認定者数は月の平均値

令和3年度介護保険特別会計（保険事業勘定）は、歳出総額が329,254千円でそのうち保険給付費が284,349千円で86.4%を占めており、前年度275,611千円より8,738千円の増額となっている。

歳入総額では340,972千円の調定額に対し、340,213千円の収入済額で、収入未済額が759千円となっている。前年度1,073千円と比較すると314千円収入未済額が減額となっている。

介護保険料滞納分については、収入済額は407千円で前年度と比較し198千円増額となっており、公平性の観点からも、保険料の徴収に関しなお一層の努力を期待する。

オ 天塩町介護保険特別会計（サービス事業勘定）

（ア）歳入の内訳

（単位：円、％）

	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納 欠損額 D	収入 未済額 B-C-D	収入率 C/B	構成比 C/計
1 サービス収入	4,281,000	4,311,610	4,311,610	0	0	100	5.0
2 繰入金	82,871,000	80,607,567	80,607,567	0	0	100	93.5
3 繰越金	1,275,000	1,275,704	1,275,704	0	0	100	1.5
合計	88,427,000	86,194,881	86,194,881	0	0	100	100.0

（イ）歳出の内訳

（単位：円、％）

	予算現額 A	支出済額 B	翌年度繰越額 C	不用額 D	執行率 E	Bの 構成比
1 総務費	13,234,000	12,967,140	0	266,860	98.0	15.3
2 事業費	74,193,000	71,791,660	0	2,401,340	96.8	84.7
3 予備費	1,000,000	0	0	1,000,000	0.0	0.0
歳出合計	88,427,000	84,758,800	0	3,668,200	95.9	100.0

令和3年度介護保険特別会計（サービス事業勘定）は、歳入総額で86,195千円で、前年度58,688千円と比較すると27,507千円の増額、歳出総額では84,759千円で、前年度57,412千円と比較すると27,347千円増額となっている。歳出については、デイサービス及び特別養護老人ホームの改修工事に伴う増額分が主なものである。

今後も保険事業などとの連携を深め、居宅介護、居宅支援、介護サービスの向上に引き続き努められたい。

カ 天塩町後期高齢者医療特別会計

(ア) 歳入の内訳

(単位：円、%)

	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納 欠損額 D	収入 未済額 B-C-D	収入率 C/B	構成比 C/計
1 医療保険料	32,957,000	32,933,600	32,758,500	0	175,100	99.47	68.2
7 繰入金	15,220,000	15,098,700	15,098,700	0	0	100	31.4
8 繰越金	198,000	198,603	198,603	0	0	100	0.4
9 諸収入	101,000	0	0	0	0	0	0.0
合計	48,476,000	48,230,903	48,055,803	0	175,100	99.64	100.0

a 保険料収納額及び収納率の推移

(単位：円、%)

			令和元年度		令和2年度		令和3年度	
			収納額	収納率	収納額	収納率	収納額	収納率
保 険 税	特別徴収	現年分	19,630,400	100.0	20,698,400	100.0	20,378,000	100.0
		普通徴収	8,740,500	100.0	10,130,400	98.1	12,167,000	98.8
		滞納分	60,600	98.2	115,500	71.9	213,500	88.9
		計	28,431,500	99.4	30,944,300	99.2	32,758,500	99.5

(イ) 歳出の内訳

(単位：円、%)

	予算現額 A	支出済額 B	翌年度繰越額 C	不用額 D	執行率 E	Bの 構成比
1 総務費	396,000	275,687	0	120,313	69.6	0.6
2 広域連合納付金	47,781,000	47,773,613	0	7,387	99.9	99.4
3 諸支出金	100,000	0	0	100,000	0.0	0.0
4 予備費	199,000	0	0	199,000	0.0	0.0
歳出合計	48,476,000	48,049,300	0	426,700	99.1	100.0

令和3年度後期高齢者医療特別会計は、歳入では48,231千円の調定に対し、48,056千円の収入済額で、収入未済額は175千円となっており、昨年度と比較し65千円減額となっている。ただ、滞納繰越分が214千円で昨年度と比較し98千円増額となっていることから、公平性の観点からも保険料の徴収に関しては、なお一層の努力を期待するとともに、高齢者の健康保持や医療情報の効率的な提供などに努められたい。

キ 天塩町町民保養センター事業特別会計

(ア) 歳入の内訳

(単位：円、%)

	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納 欠損額 D	収入 未済額 B-C-D	収入率 C/B	構成比 C/計
1 繰入金	65,982,000	65,546,231	65,546,231	0	0	100	98.5
2 繰越金	818,000	1,000,000	1,000,000	0	0	100	1.5
合計	66,800,000	66,546,231	66,546,231	0	0	100	100.0

(イ) 歳出の内訳

(単位：円、%)

	予算現額 A	支出済額 B	翌年度繰越額 C	不用額 D	執行率 E	Bの 構成比
1 総務費	6,734,000	5,927,026	0	806,974	88.0	9.0
2 保養センター費	59,670,735	59,619,205	0	51,530	99.9	91.0
3 予備費	395,265	0	0	395,265	0.0	0.0
歳出合計	66,800,000	65,546,231	0	1,253,769	98.1	100.0

令和3年度町民保養センター事業特別会計は、歳出総額で65,546千円で、昨年度より39,279千円減額となっている。

老朽化が進行し修繕費が増す一方、収入源が一般会計からの繰入金が主なものであることから、年次的な施設の修繕計画を作成し対応を進めていただきたい。

また、指定管理者との連携を強化しながら、利用者の増加対策などを図るよう努められたい。

ク 天塩町国民健康保険病院事業特別会計

(ア) 収入及び支出の内訳

(単位：円、%)

区 分		令和2年度	令和3年度				前年度対比 (決算対比)
		決算額	予算額	補正額	計	決算額	
収益的収入 及び支出	収入	721,354,897	704,800,000	21,875,000	726,675,000	726,674,124	100.7
	支出	721,354,897	782,600,000	△ 55,553,000	727,047,000	726,674,124	100.7
資本的収入 及び支出	収入	132,192,740	98,200,000	21,000	98,221,000	106,469,959	80.5
	支出	132,192,740	98,200,000	21,000	98,221,000	106,469,959	80.5

a 各科別患者数

(単位：日、人、%)

		内科	整形外科	小児科	眼科	婦人科	通所リハ	計	診療日数	1日平均
元年	入院	0	8,966	1				8,967	366	24.5
	外来	3,799	9,530	1,192	1,232	177	121	16,051	241	66.6
2年	入院	0	9,268	0				9,268	365	25.4
	外来	4,801	8,199	926	1,322	222	170	15,640	243	64.4
3年	入院	0	9,001	0				9,001	365	24.7
	外来	10,414	8,890	937	1,309	215	121	21,886	243	90.1

令和3年度国民健康保険病院事業特別会計では、医業収益では374,818千円と、新型コロナウイルスワクチン予防接種などにより、前年度370,772千円に比べ4,046千円増加となり、医業費用では708,629千円と、新型コロナウイルスワクチン予防接種体制整備における出張医の確保や、職員等の法定福利費の増加などにより、前年度696,236千円に比べ12,393千円増加となった。この結果、医業収支は333,811千円の赤字となっている。

業務の状況は、病院利用患者数入院延9,001人（1日平均24.7人）、外来延21,886人（1日平均90.1人）で、前年度に比べ入院延267人の減（1日平均0.7人減）、外来延6,246人の増（1日平均25.7人増）となっている。

2. 財産に関する調書

(1) 公有財産

公有財産のうち、行政財産については、土地で5,611㎡の減、建物で235㎡の減、普通財産では、土地は宅地で1,969㎡の減、山林で147,319㎡の減、原野で955㎡の減となっている。

(2) 北海道備荒資金組合納付金の推移

(単位：円)

区 分	元年度			2年度			3年度		
	配分額	支消金	残 高	配分額	支消金	残 高	配分額	支消金	残 高
普通納付金	1,264,227	0	127,686,960	1,276,869	0	128,963,829	1,289,638	0	130,253,467
超過納付金	641,387	0	196,471,111	517,351	0	196,988,462	1,089,715	0	198,078,177
合 計	1,905,614	0	324,158,071	1,794,220	0	325,952,291	2,379,353	0	328,331,644

(3) 基金

(単位：円)

		令和3年度			増減額 (前年度対比)	備考
		積立	取崩	残高		
財政調整基金		5,787		676,981,308	5,787	
減債基金		830		83,398,612	830	
特 定 目 的 基 金	ふるさと応援基金	85,186,571	84,896,000	573,121,296	290,571	
	町営草地基金	482		48,483,490	482	
	代替輸送確保基金	962	21,214,768	70,431,151	△ 21,213,806	
	振興基金	1,291,278		228,824,366	1,291,278	
	地域福祉基金	1,376		138,035,511	1,376	
	森林環境譲与税基金	12,075,169	1,480,640	28,152,582	10,594,529	
酪農振興基金		138,810		136,381,019	138,810	
国保財政調整基金		2,064		207,005,005	2,064	
介護給付費準備基金		5,683,000		27,374,667	5,683,000	
合 計		104,386,329	107,591,408	2,218,189,007	△ 3,205,079	

北海道備考資金組合納付金では、普通納付金1,290千円の増、超過納付金1,090千円の増で、残高総額は328,332千円となっている。

基金の残高は、令和3年度末で、積立総額104,386千円、取崩総額107,591千円で、残高総額は2,218,189千円となり、前年度対比3,205千円の減額となっている。

3. 基金の運用状況

(1) 令和3年度天塩町酪農振興基金審査意見書

ア 審査の方法

地方自治法第241条第5項により、町長より審査に付された運用状況調書に基づき、関係帳簿と照合を行うとともに担当者より内容の説明を聴取し審査した。

イ 審査の結果

ア) 天塩町酪農振興基金運用状況

前年度末 基金の額	左の内訳	
	前年度末 貸付中のもの	前年度末現金
136,242,209	27,815,000	108,427,209

(単位：円)

年度中の 基金増加 額	年度末 基金の額	年度中の 貸付償還 元金	年度中の 貸付対象 額	年度中の 貸付額	年度末 貸付中の もの	年度末現金	備考
138,810	136,381,019	13,357,000	121,923,019	0	14,458,000	121,823,019	

イ) 本基金の総額は、令和3年度末で136,381千円となっており、前年度末に比べ139千円増加しているが、これは預金利息及び貸付利息によるものである。

基金の運用状況は、令和2年度末貸付残高27,815千円（利用率20.4%）に対し、令和3年度中の償還元金は13,357千円で、年度中の貸付金は無く、令和3年度末の貸付残高は14,458千円（利用率10.6%）となっている。また令和3年度末の現金は、121,823千円となっている。

基金の経理は正確であり、目的に沿って適正に運用されている。

ウ) 改善を要する事項

審査の結果、特に改善する事項はない。

4. 天塩町の財政構造と財政指数 (※普通会計ベースによる集計)

(1) 歳入

自主財源と依存財源の構成比は20.1対79.9となっている。昨年度は19.5対80.5であったことから、自主財源の比率が0.6%増となっている。

内容としては、前年度に比べ地方税などの自主財源は13,895千円(1.37%)の増額、各交付金などの依存財源は103,878千円(2.47%)の減額となっており、歳入全体では前年度より89,983千円(1.72%)減額となっている。

(2) 歳出

歳出を占める義務的経費の割合は33.6%で、昨年度より3.6%、22,315千円の増となっている。中でも人件費が2.1%27,280千円増額となっている。

また、昨年度と比較すると、補助費等が5.3%389,177千円、投資的経費が0.5%64,839千円それぞれ減額となっている。

(3) 財政指数

普通会計における財政力の動向、財政構造の弾力性を判断する主要な財政指数は次のとおりである。

ア 財政力指数

この指数は1に近いほど財源に余裕があるとされているが、当年度の数値は0.16で前年度と同じとなっている。

イ 経常収支比率

この比率は、おおむね、70～75%の範囲内に分布することが標準とされているが、当年度の数値は73.8%で前年度と比較し9.0%減少している。

この指標は自治体の財政構造の弾力性を判断するものであることから、今後も比率の維持継続を期待するものである。

ウ 実質公債費比率

この比率は、おおむね、10%を超さないことが望ましいとされており、15%を超えると黄信号、20%以上で赤信号と言われている。

当年度は8.2%で、前年度と比べ0.1%減となっているが、引き続き今後の事業の実施における起債の利用に関しては慎重を要していただきたい。

エ 将来負担比率

この比率は、将来支払っていく可能性のある負担等の残高を指標化したもので、早期健全化基準が30%とされているが、当該年度は64.6%で前年度より43.0%増となっている。早期に影響を及ぼす数値ではないが慎重を要すべきである。

第4 審査意見

本町の令和3年度決算は、一般会計については、歳入総額で5,127,813千円、歳出総額4,643,326千円、差引額は484,487千円で、実質収支額は350,487千円と黒字となっている。

また、病院会計を除く7特別会計についても、歳入総額6,689,319千円、歳出総額6,165,066千円、差引額は524,253千円で、実質収支額も390,253千円で黒字となっており、本町の財政は収支においては健全状態であると言える。

歳入においては、一般会計及び各特別会計（病院会計を除く）における収入未済額は33,041千円で、前年度に比べ7,840千円減少している。

各担当職員の努力が伺えるが、完納されている方との不公平感がなくなるよう未収対策の取り組み強化を期待する。

基金全体での保有額は2,218,188千円で、昨年度に比べ3,205千円の減額となっており、特に代替輸送確保基金がここ数年で残高が不足する恐れがあることから、その他基金も今後の計画的な利用を望むものである。

町政の運営には、自主財源の確保が必要不可欠であり、今まで以上にふるさと応援寄附金の活用を期待するものであるが、約8割を占める依存財源のうち地方交付税が人口の減少などにより減額されていくなか、歳入と歳出のバランスの取れた事業展開を願うものである。